

平成30年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	「北陸地域の活性化」に関する研究助成事業	事業経緯	継続	実施体制	主催	担当所属	企画調査室
事業名 (大項目)	調査研究及び研究助成事業	分類名 (中項目)	北陸地域の活性化に関する研究助成事業		事業区分	助成(応募型)	

1. 事業目的

近年、地域の課題は地域で解決しようとさまざまな取り組みが進められている。北陸地域においても、これまで以上に地域づくりのあり方が問われ、地域の保有する多様な資源やノウハウを活用して地域の活性化を図ることが求められている。このため、地域における問題意識を共有した上で、地域に住む人々の英知や発想を活かし、多様な研究や活動を支援することにより地域の自立と活性化を促進する目的で実施する。

2. 事業実施体制

主催：一般社団法人 北陸地域づくり協会

3. 事業実施概要

◆第22回事業論文集発刊

- ・平成30年4月、平成29年度助成分の研究助成事業論文集を発刊。
- ・当会ホームページに掲載

◆第23回事業報告会

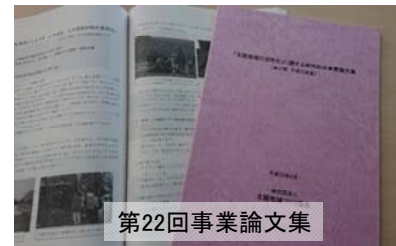
- 日時：平成31年3月7日(木) 13:00～17:45
- 場所：新潟グランドホテル
- 参加者数：105名
- ・報告書は平成31年4月「論文集」としてまとめ発刊予定

◆第24回事業募集・審査

- 募集期間：平成30年12月1日～平成31年2月1日
- 応募件数：「地域づくり研究事業」50件
- 「技術開発支援事業」10件
- 「技術開発共同研究」5件
- 審査日：平成31年3月7日(木)
- 審査委員長：中島太郎(元新潟県立歴史博物館館長)委員長ほか6名
- 選定件数：「地域づくり研究事業」(書類審査のみ) 12件
- 「技術開発支援事業」(書類審査のみ) 3件
- 「技術開発共同研究」(書類+プレゼンテーション審査) 2件

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

平成7年度の事業開始以来、第22回まで278課題に対し助成を行ってきた。その中には、助成を契機に組織を発展・継続させて地域づくりに尽力している団体や、地域・海外から表彰される取り組みもあり、本事業は一定の効果を挙げている。平成28・29年度は試験的に地域づくりセミナーを行い、活動課題の解決策をアドバイザーと考える場を設け、一歩踏み込んだ支援をし、地域ブランド製品の開発につながった。第23回報告会では、18課題の一年間の成果が発表された。106名が聴講した報告会のアンケートからは参加者全般に満足度の高さが伺え有意義な会となった。



第22回事業論文集

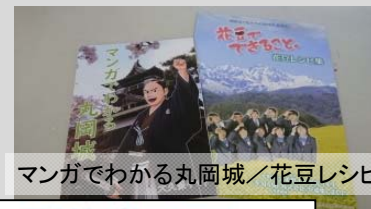


第23回報告会



第24回審査委員会

■第23回助成対象事業(抜粋)



マンガでわかる丸岡城／花豆レシビ



集水井の老朽化調査



1/10組立模型で雪国の建築を学ぶ中学生



戊辰戦争・八十里越の史跡から郷土の歴史を学ぶ小学生



モニターツアーコースマップ